

トピックス

東京スター銀行の2018年3月期 中間期のトピックスをご紹介します。

●「アドバイザリープラザ」の新設

行員3名程度、現金を取り扱わないなど、ご相談業務に特化した小型店舗「アドバイザリープラザ」を11月に江東区南砂町ショッピングセンターSUNAMO 1F、12月に渋谷区代々木上原駅東口に新設しました。

住宅街やショッピングモール内など、よりお客さまの身近な場所に設置し、土日もオープン、営業時間を延長するなど、利便性をさらに向上させ、コンパクトながらも、TV会議システムを備えた個別の相談ブースやATMを設置しています。「アドバイザリープラザ」は、フルサービスのオレンジを基調とした明るい「ファイナンシャル・ラウンジ」とは異なり、ブラウンを基調とした落ち着いた雰囲気の中で、お客さまがご相談いただける空間を提供しています。資産形成や住宅ローンだけでなく、リバースモーゲージや相続・贈与など、専門性の高いご相談については、備え付けたTV会議システムを活用し、本部の専門スタッフへ直接ご相談いただける体制に整備し、各世代のお客さまに合わせたキャッシュフロー分析や不動産も含めたポートフォリオ提案など、「ファイナンシャル・ラウンジ」と同等の人生の見通しを立てていただくための、総合的なサポートを行います。



南砂町アドバイザリープラザ



南砂町アドバイザリープラザ



代々木上原アドバイザリープラザ



TV会議システムを備えた個別相談ブース

●「人生の見通しセミナー」の開催

7月より、90歳までゆとりのある生活が送れるように、「今、ご自身の資産をどうするべきなのか」を考え、お客さまの人生に見通しを立てていただくセミナーを当行の支店近隣にて週1回ペースで開催しています。また、より多くの方にお越しいただけるよう、外部のコミュニティと提携したセミナーもあわせて開催しています。

セミナーでは、将来必要となるお金を試算し、その準備をすることで、将来の不安を解消し、人生の見通しを立てるために知っておくべきこと、具体的な解決方法をご紹介します。

● **日本にお住まいで、永住権をお持ちでない外国籍のお客さまにもご利用いただける住宅ローンの取り扱い開始**

2003年の発売以来ご好評をいただいている「スターワン住宅ローン」の商品内容を一部改定し、9月より、日本にお住まいで永住権をお持ちでない外国籍のお客さまにもご利用いただけるように「(永住権未取得者向け)スターワン住宅ローン」として取り扱いを開始しました。また、本店ファイナンシャル・ラウンジ(本店営業部)での中国語・英語を話せる専門スタッフによる常駐対応や、当行ホームページや商品説明書などの中国語・英語版対応などを開始し、外国籍のお客さま向けサービスを拡充しました。



● **リバースモーゲージのさらなる普及・啓発に向けた取り組み**

大変ご好評をいただいている新型リバースモーゲージ「充実人生」の商品改定を行い、8月より、マンションを担保物件とした場合のご融資極度額の上限を1億円へ拡大しました。

従来より、一戸建てを担保物件とした場合にはご融資極度額が5,000万円を超えるご契約があり、またマンションの場合でも東京都心をはじめとして高額で取り引きされる物件が存在することから、より多くのお客さまにご利用いただけるように改定しました。

「充実人生」は、「500万円からの小額利用も可能」「資金使途が自由」などの使いやすさが評価され、2017年11月時点のご利用者数は7,800人を超え、融資残高は1,100億円を突破しています。

当行は、6月より、静岡銀行と提携し、当行がパイオニアとして積み上げてきたリバースモーゲージの商品・販売ノウハウを提供するとともに、当行子会社の株式会社東京スター・ビジネス・ファイナンスで保証業務を受託しました。

● **「マネーフォワードfor東京スター銀行」の提供開始**

株式会社マネーフォワードと提携し、8月より、同社が当行のお客さま向けに開発した「マネーフォワードfor東京スター銀行」のスマートフォンアプリ(iOS版、Android版)およびWeb版の提供を開始しました。

「マネーフォワードfor東京スター銀行」では、当行の口座の出入金・残高情報の管理はもちろん、2,600以上の銀行、クレジットカード、電子マネー、ポイントなどのさまざまな金融関連サービスとも連携させて一括管理することができ、連携した口座から自動取得したデータは分類され、見やすくわかりやすい「家計簿」や「金融資産の一元管理」ツールとして、便利にご利用いただけます。



ホーム画面では、当行からのお得なお知らせをお受け取りいただけます。

● シンジケートローンへの取り組み強化による他金融機関等との協働推進

前年度に引き続き、シンジケートローンへの取り組みを強化しました。トムソン・ロイターの「日本シンジケート・ローン市場リーグテーブル<日本市場版>2017年1~9月期」においては、案件組成力を示すブックランナー取引金額ランキングで13位、地域金融機関として2位にランクインしており、同期間において当行史上最高の17件の案件を組成しました。

シンジケートローンにおいては、LBOファイナンスをはじめとする当行のストラクチャードファイナンスに関する高度な専門性・ノウハウを活用し、これまでに約60の金融機関等と協働を行っています。

● 事業性評価プログラム開始

法人のお客さまを対象に、事業性評価プログラムを開始いたしました。本プログラムは、お客さまの事業内容や将来性に基づく融資、経営助言等の実施による顧客支援態勢強化を目的としています。

具体的には、定性・定量的なお客さまの事業の実態分析および戦略マップ(※)の作成を通じて、お客さまと共に経営課題を徹底的に洗い出し、抽出した経営課題へのソリューションを策定・実行するものです。お客さまからは、本プログラムの内容につき高評価をいただいただけでなく、お客さまと当行におけるコミュニケーションの質・量が向上し、さらなる取引深耕につながるとの声もいただいています。

(※)4つの視点(財務/お客さま/内部プロセス/学習と成長の視点)に基づく企業の経営戦略を1枚のマップに可視化するフレームワーク

● 創業者支援の一環として、「創業応援セミナー」を開催

10月に創業者支援の一環として、「創業応援セミナー」を開催しました。本セミナーでは、創業者のさまざまなお悩み・課題を解決する場として、創業ノウハウに関する各種情報提供および個別相談会を行いました。

当日は、新規事業立ち上げに関心のある方や独立開業間もない方をはじめとする40人の方にお越しいただき、個別相談会でも具体的なご相談をいただく等、盛況なイベントとなりました。

参加者からは、「どのような場面で各機関を利用したらよいのか具体的なイメージができた」というご感想をいただきました。

